



2019年10月28日

各位

会社名 テクマトリックス株式会社
 代表者名 代表取締役社長 由利 孝
 (コード: 3762、東証第一部)
 問合せ先 執行役員コーポレート本部長 森脇 喜生
 (TEL. 03-4405-7802)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、2019年5月9日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

- 業績予想の修正について

2020年3月期第2四半期(累計)連結業績予想数値の修正(2019年4月1日~2019年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 四半期純利益	1株当たり 四半期純利益*
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	12,800	1,020	1,020	630	33.03
今回修正予想 (B)	13,800	1,343	1,339	871	44.18
増減額 (B-A)	1,000	323	319	241	
増減率 (%)	7.8	31.7	31.4	38.3	
(ご参考) 前期第2四半期実績 (2019年3月期第2四半期)	12,117	944	888	585	33.57

※ 前回発表予想における1株当たり四半期純利益は、2019年3月末時点の自己株式を除く期末発行済株式数により計算しております。(以下、同じ。)

2020年3月期第2四半期(累計)個別業績予想数値の修正(2019年4月1日~2019年9月30日)

	売上高	経常利益	当期純利益	1株当たり 四半期純利益*
	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	9,100	730	510	26.74
今回修正予想 (B)	10,147	1,029	700	35.51
増減額 (B-A)	1,047	299	190	
増減率 (%)	11.5	41.0	37.4	
(ご参考) 前期第2四半期実績 (2019年3月期第2四半期)	8,592	713	481	27.57

- 修正の理由

第2四半期累計期間における売上高は、IT投資需要の高まりを背景に情報セキュリティ関連製品等の売上げが伸長したこと、CRM事業において大型案件の獲得等により売上が伸長したこと、従前より戦略的に推進している「ストック型ビジネスの拡大」が奏功したことなどにより、前回予想を上回る見通しとなりました。また、利益につきましても、増収効果ならびに販売費および一般管理費の計画比減により、前回予想を上回る見通しです。その結果、売上高・利益ともに上期としては当社グループの過去最高となる見込みです。

なお、現時点では、情報セキュリティ関連製品等の足元の受注状況は堅調に推移しておりますが、米中の貿易摩擦の影響や消費税増税の実施など、景気動向は先行きが見通しづらい状況が続いております。そのため、通期業績予想については据え置いております。今後の業績動向を踏まえ、修正が必要と判断した場合は速やかに公表いたします。

以 上